

# 平成26年度 まちの予算

平成26年度の予算内容についてお知らせします。一般会計の総額は、37億8,800万円で、平成25年度当初予算と比較すると4億5,700万円の増となっています。一般会計と6つの特別会計を合わせた総額は、49億8,980万円で、平成25年度比9.2%増となりました。

災害等に備えて積立している備荒資金組合の納付金を含めた平成26年度末基金（町の貯金）残高見込みは、18億3,450万円で、平成25年度末見込み額と比較し、3億2,911万円減少する見込みです。特別会計を含めた地方債（町の借金）残高は平成26年度末見込み額が57億1,379万円で平成25年度末見込み額と比較し1億4,901万円減少する見込みです。

## 各会計の予算額

会 計	平成26年度	平成25年度	比 較	増 減 率	
一 般 会 計	37億8,800万円	33億3,100万円	4億5,700万円	13.7%	
特 別 会 計	国民健康保険	4億7,210万円	4億3,530万円	3,680万円	8.5%
	後期高齢者医療	4,620万円	4,320万円	300万円	6.9%
	介護保険	3億3,200万円	3億2,880万円	320万円	1.0%
	簡易水道	1億2,580万円	1億4,410万円	△1,830万円	△12.7%
	集落排水	2億2,090万円	2億8,370万円	△6,280万円	△22.1%
	壮警診療所	480万円	480万円		0.0%
合 計	49億8,980万円	45億7,090万円	4億1,890万円	9.2%	

## 歳 入

図-1は一般会計の歳入の内訳です。

町税は、3億9,250万円で震災の影響が薄れ、企業業績や温泉宿泊者数の回復を見込み、法人町民税、入湯税の増額、また平成25年4月1日の税率改正による、町たばこ税の増額を見込み前年度より増額しています。

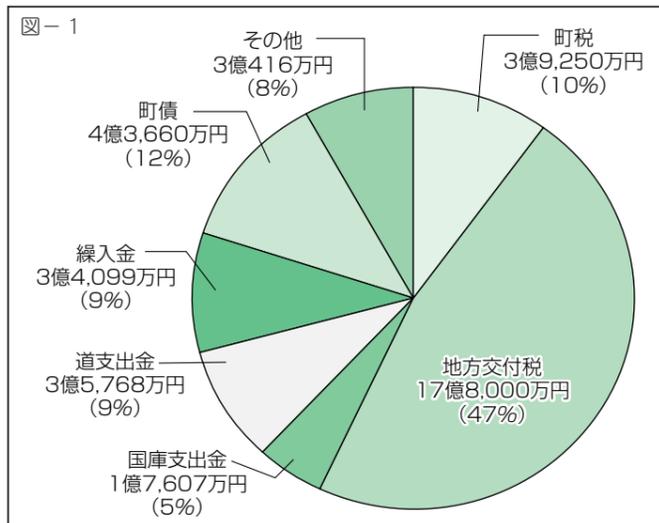
地方交付税は、近年の実績や国から示されている地方財政計画を参考に前年度と比較して、6.2%増額の17億8,000万円を計上しています。本町の歳入総額の47%と大きな割合を占めております。

国庫支出金は、1億7,607万円で、消費税率引上げに伴う国の措置である臨時福祉給付金事業補助金や定住対策として子育て住宅の整備、老朽化した久保内小学校の改修工事等に交付される交付金が新たに加わり前年度より7,511万円増額しています。

道支出金は、3億5,768万円で、幌別硫黄鉱山坑廃水処理業務委託金が2億6,000万円で、約70%を占めています。

繰入金は、3億4,099万円で、過去の大型事業で、借り入れた町債（借金）の元利償還に要する経費が平成25年度にピークを迎えましたが、平成26年度も歳入の大きな割合を占めており、そのために積立していた減債基金を3,000万円、財源不足に対応するために、財政調整基金から2億3,000万円の繰入、毎年度ルール分として、繰入しているバス路線の維持や通学定期の補助等のための国鉄胆振線代替輸送確保基金については、前年度に無かった車両更新費の補助が加わり4,071万円増の5,136万円を計上、その他に中学生フィンランド国派遣事業などのための経費に充当する国際交流基金の繰入等を計上しています。

町債は、4億3,660万円で、2億1,780万円増額となっています。老朽化した施設の修繕や、子育て住宅の整備、コミュニティFM整備事業、橋梁長寿命化等の大型の投資を積極的に行うため、大きく増額しています。



## 歳 出

図-2は一般会計の歳出を性質別に分類したものです。

人件費は、職員の給与、議員、各種委員への報酬等で、7億2,951万円です。職員給与については、平成17年度から期末勤勉手当の役職加算を凍結し、町独自の給与削減を行っております。

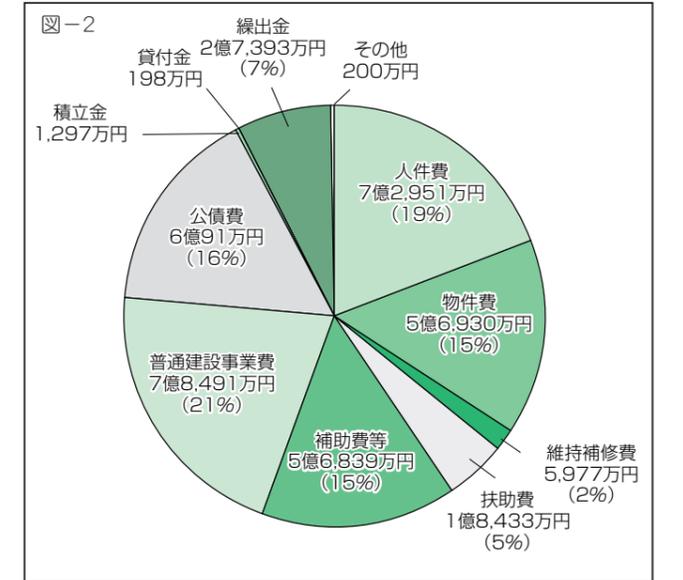
物件費は、賃金・旅費・需用費・役務費、委託料等に要する経費で、5億6,930万円です。臨時保育士の賃金や中学生フィンランド国派遣事業委託料などの経費を計上しています。

補助費等は、さまざまな団体への補助金、報償費などの経費で、5億6,839万円です。道南バスへ車両更新の補助、壮警支署に高規格救急自動車を整備するための西胆振消防組合への負担金、定住促進対策として持ち家住宅取得奨励金や民間賃貸住宅建設事業補助金等新たな事業が加わり前年度と比較すると19.9%増額しています。

普通建設事業費は、支出の効果が将来に残るもの（町の財産形成に係るもの）に支出される経費のことで、主なものは工事請負費や委託料のうち工事に付随するもの（測量・設計）等です。コミュニティFM放送整備事業、子育て住宅整備、老朽施設の修繕工事、橋梁長寿命化等の大型の投資を積極的に行うため、前年度より96%増額の7億8,491万円計上しています。

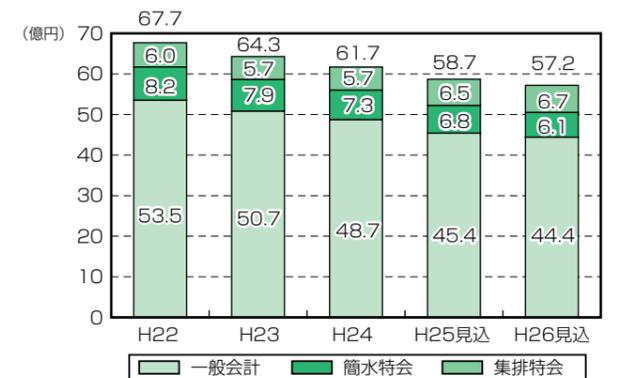
公債費は、金融機関等から借り入れた町債の返済に係る経費です。平成17年度から5カ年事業で行った、まちづくり交付金事業や平成21年度に行ったそうべつ子どもセンター建設事業等で施設を整備した際に借入した償還が本格的に始まり、前年度に元利償還金のピークを迎え、今後はゆるやかに減少する見込みです。元金償還額を超える借入を行わないことで地方債残高を減少できるよう努めています。

繰出金は、特別会計に金銭を支出するときの経費はここに分類されます。国民健康保険特別会計などの赤字補てんなどの経費を計上しています。



## 町債残高の推移（まちの借金）

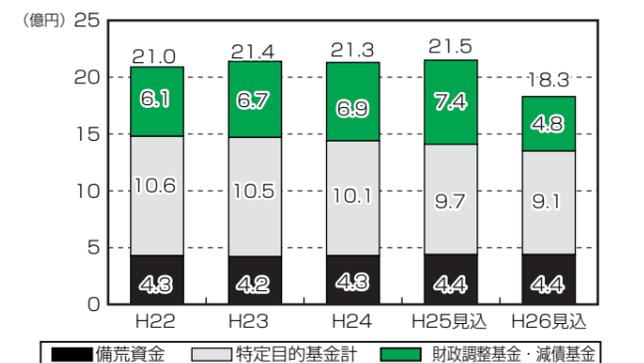
大型の投資事業は、平成21年度で終了したため、町債残高は、減少傾向にあります。町債については、償還金（返済）の全部又は、一部が地方交付税として国から補てんされるものが多くを占めています。



## 基金残高の推移（まちの貯金）

平成26年度の主な基金の取り崩しは、次のとおりです。

- ・ 財政調整基金 2億3,000万円
- ・ 減債基金 3,000万円
- ・ 国鉄胆振線代替輸送確保基金 5,136万円
- ・ 国際交流基金 1,963万円
- ・ 農林漁業振興基金 1,000万円



# 平成26年度 主要事業のご紹介

平成22年度から始まった「第4次壮瞥町まちづくり総合計画」は今年で5年目となりました。平成26年度は、新規事業として子育て住宅の整備に取り組むほか、以下のような事業を行います。

分野	事業名	予算額 (千円)	事業内容	
豊かな暮らしのまちづくり	観光	昭和天山国際雪合戦	7,200	国内外での雪合戦の普及、第27回昭和天山国際雪合戦の運営などの活動に対する補助金。
	農業	有害鳥獣関係	3,588	有害鳥獣（アライグマ・エゾシカ等）駆除を個体減少対策と農地への侵入防護対策の両面で行い、農業被害の防止を図る。 ・ 駆除協力謝金 ・ 電気柵購入補助金 ・ 新規狩猟免許取得等補助金
		新規就農支援対策事業	4,100	新規就農者及び就農後継者等への就農研修資金の貸し付けや就農時の初期投資経費対して助成する。 ・ 就農研修受入農家指導謝金 ・ 就農助成金 ・ 就農研修貸付金 ・ 農業法人等雇用奨励貸付金
	商工業	商工振興一般	1,273	商工振興及び地域の活性化を推進する。特産品の開発又はその販売に取り組む団体等に対する補助金を計上。（平成26年度より経済環境課から商工観光課へ所管を変更） ・ 特産品開発支援事業補助金
	雇用	中小企業振興対策（中小企業振興資金）	10,100	中小企業の振興や定住促進対策 ・ 壮瞥町起業化促進補助金 ・ 住宅等リフォーム支援事業補助金 ・ 壮瞥町商工業活性化事業補助金
	健やかな暮らしのまちづくり	健康づくり・医療	各種がん検診事業	4,548
特定健康診査・特定保健指導事業			9,495	特定健診（生活習慣病健診）、特定保健指導事業費／夏9日、冬1日 ・ 生活習慣病健診血液検査委託料
福祉		乳幼児医療費助成事業	8,439	乳幼児等に対する医療費の助成。平成25年8月から町拡大事業として、中学生までの医療費を無料化。
		臨時福祉給付金給付事業	16,711	消費税引上げにあたり、低所得者に与える影響に対する国の臨時的な給付措置。給付対象者1人につき10,000円を支給（高齢年金等の受給者は5,000円を加算）。
防災		防災諸費一般経費	43,780	防災備品の整備と地域コミュニティFM開局に向けた中継局等の整備。 ・ 防災備品購入 ・ コミュニティFM放送整備事業

分野	事業名	予算額 (千円)	事業内容	
快適な暮らしのまちづくり	交通基盤	地域公共交通対策事業	13,794	住民生活の利便性を維持向上するため、生活交通の確保・維持・改善を図る。 ・ コミュニティタクシー運行事業 ・ 生活バス運行維持補助
		胆振線代替バス運行維持費補助事業	48,285	旧国鉄胆振線の代替バス運行維持費を沿線5市町で協調助成し、バス路線の維持確保を図る。 ・ 代替バス運行維持費補助金 ・ 代替バス車両更新費補助金
		通学定期補助事業	6,594	通学定期の一部を助成し、通学者の保護者を支援することで、教育を受けやすい環境を整備する。平成26年度より補助対象月数を拡大。
		道路橋梁維持経費	56,331	町道、町有重機の維持管理経費。 ・ 修繕料（道路、車両等） ・ 道路清掃及び草刈業務委託料 ・ 町道舗装等改修工事 ・ 町道改修工事 ・ 町道側溝等改修工事
	生活基盤	道路新設改良費	18,200	町道の改良、橋梁管理経費（町道菅原線関係） ・ 町道調査設計等委託料 ・ 土地購入費（橋梁長寿命化関係） ・ 橋梁補修設計委託料 ・ 橋梁補修工事
		借上住宅維持管理事業	28,574	借上住宅全般の維持管理経費。 ・ 借上住宅借上料 ・ 借上住宅インフラ整備工事
	地域情報化	子育て住宅整備事業	118,102	・ 子育て住宅実施設計委託料 ・ 子育て住宅整備工事
		地域情報通信基盤整備事業	13,648	光ケーブル等の維持管理経費。幸内地区地すべりに伴う光ケーブル移転工事を新規に計上。 ・ 幸内地区光ケーブル敷設工事
		行財政・広域行政	公共施設管理事業（指定管理者施設）	85,139
	地域を支えるひとづくり	生涯学習	小学校運営事業	116,798
高等学校施設管理事業			7,958	高等学校校舎の施設管理経費 ・ 農産加工実習室床改修工事
交流		中学生フィンランド国派遣（海外研修）事業	14,236	中学生フィンランド国派遣経費、生徒・引率23名予定。
移住定住		定住促進・まちづくり推進事業	15,522	定住促進、地域おこし協力隊に係る経費。 ・ 地域おこし協力隊経費 ・ 持ち家住宅取得奨励事業 ・ 民間賃貸住宅建設助成事業補助金 ・ 定住促進・まちづくり推進事業補助金